

共に  
楽しく!!

# プライムニュース

今月は  
豊田さん！

みなさまは『秋』と言えば何を連想されるでしょうか！  
 私は、『食欲』『読書』『紅葉』…といったところでしょうか。  
 特に『食欲』をイメージすると、日頃使ってない脳が活性化していくのが分かります。  
 朝晩と少し冷えますが、体調管理をしっかり行い、この秋も満喫したいと思う今日  
 この頃です。

上田 泰輔

## お口の機能を維持する口腔リハビリ

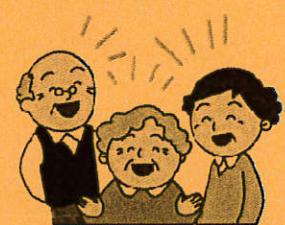
●口の機能は、使わないとだんだん低下してしまいます●

高齢者は、体を動かさないでいると、使わなかつた機能がどんどん衰えていきます。わずか3日間、寝込んでしまって手や足を動かさなかつたら、とたんに足腰が弱って寝たきりになってしまふこともあります。

口腔内も同じで、使わないのであればすぐに低下していきます。

口には「食べる」「話す」「呼吸する」という3大機能がありますが、高齢になると噛む力が衰えたり飲み込む力が弱くなつてむせやすくなったりします。さらに、脳卒中の片麻痺や認知症による障害などがきっかけとなり、だんだん自分の口で食べたり話したりすることもできなくなつてしまふことがあります。

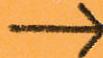
低下した口の機能を回復したり、これ以上の低下を防いだりするためには、お口のリハビリテーション「口腔リハビリ」がとても効果的です。



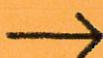
### 口腔リハビリ必要度チェック



- 食べ物を口の中でもぐもぐしている時間が長く、なかなか飲み込もうとしない。
- 食事に時間がかかる。
- 食べこぼしが多くなった。
- 舌やほおの内側、唇をよく噛む。
- 食べ物が原形をとどめた状態で、歯にべったりとくっついている。
- 片側ばかり噛んで、食べ物が片側のほおの内側に残る。
- 食べ物が舌や上あごにくっつく。
- 水や汁物にむせやすい。
- 食事中、声がかれる。



こんな状態がみられたら、  
口腔リハビリを始めてみましょう！



### 口腔リハビリ その1. 咀嚼のリハビリ

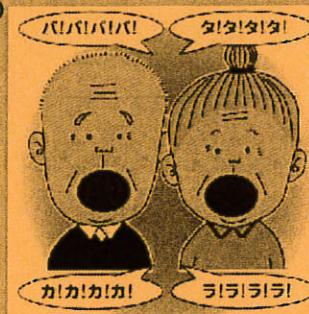
上手に物を噛んで食べるには、歯だけではなく、舌やほおの動きが大切です。舌やほおがうまく動かないと、口の中でいつまでもぐもぐしたり、うまく飲み込めなかつたりします。舌とほおのストレッチで、口の動きをしなやかにしましょう。



- ★舌を出したり、引っ込めたりする。
- ★舌先を左右の口角につけたり、上下のくちびるにつける。
- ★ほおをふくらませたり、へこませたりする。

### 口腔リハビリ その2. 発語のリハビリ

舌の動きやくちびるの動きをよくするための発音訓練は、食べることと同時に言葉を話すことのトレーニングにもなります。



- ★パ…唇を閉じたり開いたりする訓練
- ★タ…舌の中央を動かす訓練
- ★カ…舌の奥を動かす訓練
- ★ラ…舌の先を動かす訓練

大きな声を出して言いましょう！！



### 第12回 スタッフ紹介 ◎豊田 弥沙(ひさ)DHの巻◎

誕生日は？ 昭和58年3月3日 血液型 B型 出身地は？ 岡山市(旧灘崎町)  
 趣味 ショッピング・ガーデニング 好きな言葉 前進  
 訪問歯科の魅力は？ 多くの人と関わることができるところ 仕事のモットー 患者様の笑顔を  
 増やすこと ひとつこと マイペースに頑張りたいです。

豊田さんはプライムの緑化委員でーす！



プライムケアデンタル 岡山市南区植松568-1 TEL 086-485-2200

プライムブログ★10月から再開！⇒⇒ <http://www.1182525.jp>

受付時間 8:30~18:30

休診日 土・日・(たまに)祝